

★ まちの話題 MY TOWN TOPICS



↑川添町長に受章の報告をした、飯尾氏（写真中央）と順子夫人

★ 飯尾氏が叙勲 島の医療発展の功績をたたえて

城川内集落で、長年開業医として地域医療と地域福祉の発展に携わった飯尾一成さんに旭日双光章が与えられ、3月25日、川添健町長から本人へ伝達されました。

同氏は昭和36年10月から、過疎地における医師として、また離島の医師として活動してきました。これまでに学校医や、出水郡医師会役員、社会福祉法人理事長などとして、地域医療と住民の福祉向上に献身的に努められました。温厚な人柄で住民の信望も厚く、公衆衛生の指導的立場に立ったほか、住民の健康づくりにも尽力されたことなどがたたえられました。

同氏は「地元長島に帰郷し、開業から54年。地域の皆さんのおかげで、このような栄えある章をいただき、身に余る光栄です。心から感謝します」と、受章の喜びを話しました。

★ 巣立ちのとき 町内の201人が別れの涙

町内の5中学校と9小学校で、3月12日と24日、卒業式があり小学生109人、中学生92が巣立ちました。

24日、平成26年度で閉校となった本浦小学校（富岡乃夫也校長）では、男児3人、女児4人が巣立ちのときを迎えました。

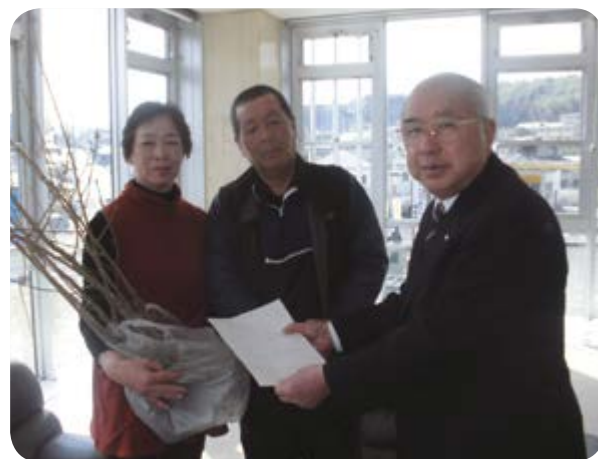
式では、保護者のほか関係者が見守る中、一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

豊かな緑と広い海に囲まれのびのびと育った7人は、旅立ちの喜びと感謝の気持ちを句にしたため、別れのあいさつをしました。

出席した保護者らは、我が子の成長ぶりに涙し、卒業を喜びました。



↑在校生や保護者らに別れのあいさつをする7人



↑川添町長へ苗を手渡す吉井理事長

★ サクラの苗木を贈呈 花の町づくりに応援

3月12日、地球温暖化防止活動などに取り組んでいる、特定非営利活動（NPO）法人HowTo21Club（吉井秀之理事長＝出水市）から、町に苗木が贈呈されました。

今回は、オオシマザクラ2本、カワヅザクラ5本、カンヒザクラ1本が贈呈され、吉井理事長は「公園内の景観づくりに役立ててほしい」と話しました。